



# 家庭教育 なう vol.02

2022年4月発行  
恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 嶋倉  
〒509-7203 恵那市長島町正家後田1067-71

TEL 0573-26-1111 (内線209)  
FAX 0573-25-7129  
Mail shimakura-shinzo@pref.gifu.lg.jp

## 家庭教育学級とは

岐阜県家庭教育支援条例には、「家庭はすべての教育の出発点」とあります。家庭教育学級は、家庭での子育ての責任者である保護者を対象とする「親の学びの場」です。

親自身が学び成長するとともに、学びを通して子育ての仲間を作り、そのネットワークを広げることが、めあてに取組みます。  
今まで経験していない子育てという営みを手探りで実践しつつ学ぶのです。だから、子育ては親育ちとイコールです。親年齢という言葉は聞いたことはありませんか。親年齢とは、親となって今までの年月です。だから、親年齢は自分が育てた子どもの年齢と同じです。しかし、同じ年齢の子どもを育てていても親の持つ課題はそれぞれ違いますよね。そんな親同士が知恵を出し合って互いに学びあう機会が家庭教育学級なのです。  
家庭教育学級は、こうでなくてはならないという決まったものはありません。学校や園の先生、市の家庭教育担当者の支援を得ながら楽しくやりがいのある家庭教育学級を創り上げましょう。  
5月26日の家庭教育(学級)リレー研修会へのご参加をお待ちしています。詳細は配布した案内と要項をご覧ください。あなたの家庭教育学級のために、あなたが活用できることがあるはずですよ。



## 家庭教育学級計画立案チェック

✓	家庭教育学級計画立案チェック	
<input type="checkbox"/>	1	今年度のテーマを決定しましょう。(家庭教育学級は「親の学びの場」です。年間を通して何を大切にしていくか、どんな姿を目指すかという視点で考えましょう。) ※テーマの例:楽しく子育て!深めよう親子の絆!
<input type="checkbox"/>	2	計画の中に、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を位置付けてみましょう。また、年間テーマと活動をつなげる工夫をしてみましょう。
<input type="checkbox"/>	3	開催日時や会場は、できるだけ保護者が参加しやすいように設定しましょう。
<input type="checkbox"/>	4	講演会+在宅取組型など、型を組み合わせた学習形態を工夫してみましょう。
<input type="checkbox"/>	5	学習内容は、参加者の「学ぶべきこと」「学びたいこと」の両方を考慮した内容を取り入れましょう。(年度途中での変更もできるように柔軟に。)
<input type="checkbox"/>	6	学習内容に応じた講師(指導者)を選びましょう。講師依頼はスムーズにできそうですか。(お困りの時は、担当者にお問い合わせください。)
<input type="checkbox"/>	7	参加意欲をもってもらえる開催案内、学習のまとめなどの広報活動を、誰がどのように行っていくか相談しておきましょう。
<input type="checkbox"/>	8	家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」(令和改訂版)や、家庭教育プログラム「みんなで子育てⅡ・Ⅲ・Ⅳ」を活用できそうですか。



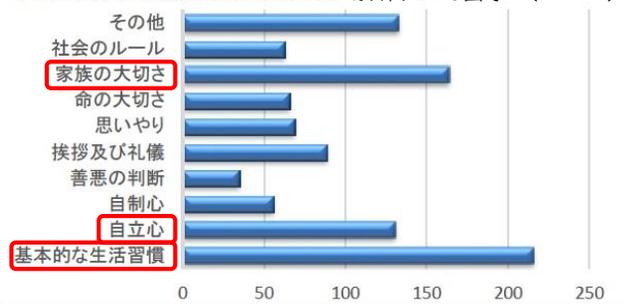
この家庭教育学級の計画を立てる際のポイントを左の表にまとめました。このチェック項目に沿って、計画の立案や見直しをしてみましょう。

家庭教育学級での学習内容に取組まれたか、左のグラフ1、2、3にまとめました。学校、幼稚園、小学校、中学校とも、基本的な生活習慣、家族の大切さ、自立心についての学習機会が多く設けられています。学校や園への登校・登園制限があり、家庭での生活の時間が多くなりすぎました。家でひとりで過ごす時間を充実させる取組や、増加した家族での時間を活用しての学習が多かったと思われる。

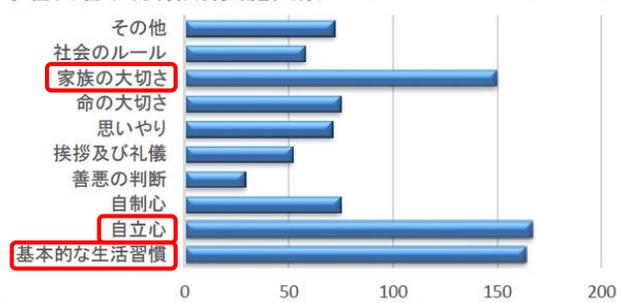


コロナ禍だからこそ、この学習

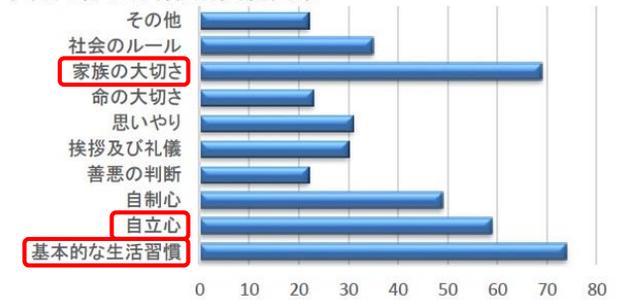
学習内容(9分類)別実施回数 幼、保、こども園等 (グラフ1)



学習内容(9分類)別実施回数 小学校 (グラフ2)



学習内容(9分類)別実施回数 中学校 (グラフ3)



コロナ禍だからこそ、この学習

家庭教育学級で取組まれた学習のうち特に4つの項目について変化をグラフ4、5、6にまとめてみました。「基本的な生活習慣」を題材にした学習は、令和2年度からぐっと増えていきます。コロナの影響が大きいことがよくわかります。「スマホやゲーム、SNS」については、令和2年度からは、園での実践も調査対象としていきます。昨年より減少したとはいえ、保護者の関心が高い項目のひとつです。3年度に右肩下がりがつつまれているのは、計画していた中止するケースが多かったことによるのではないかと考えられます。



家庭教育(学級)リーダー研修会 申込受付中

各市サテライト会場での研修 令和4年5月26日(木)

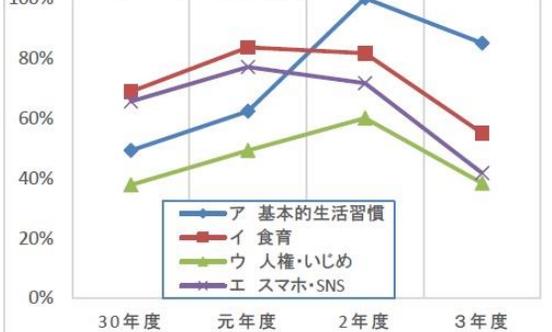
幼保乳幼児の部 午前10時~午前11時30分

小中学校の部 午後2時 ~ 午後3時30分

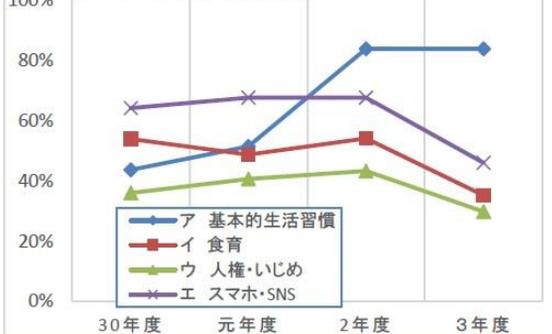
【園】学習内容分類 (グラフ4)



【小】学習内容分類 (グラフ5)



【中】学習内容分類 (グラフ6)



「家庭教育なう」  
バックナンバー



<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/15928.html>